

会報



東京出雲崎会
会長 津山 忠夫 吉
発行者 内藤 久 吉
〒188-0013 西東京市向台町4-21-45-418
電話 0424-69-1426

平成20年度

第10号

1月吉日



ようこそ

65周年

来なした

郷里の笑顔は希望の泉!!

東京出雲崎会「総会・懇親会」へ

設立65周年を迎えた東京出雲崎会の定時総会と懇親会が四月十四日(土)晴天のなか、錦糸町駅前の東武ホテルレバント東京「錦の間」にて来賓の方々とは会員合わせて二三人が集い盛会に開催されました。

(関連写真記事二面)

総会は、物故者への黙祷の後、佐藤憲一会長の挨拶があり、行事経過報告、会計報告、監査報告

と、任期満了に伴う役員改選が行われ、津山忠夫氏が満場一致で新会長に選出されました。

その後、小林出雲崎町長、小林県人会会長代理近藤参議院議員、高居良寛記念館理事長の四名の方々からお祝辞を頂きました。

休憩のあとは楽しい懇親会の幕開けです。

高橋町議会議長の乾杯の音頭で会場は懇談の場

に...大漁旗そよぐ中、太鼓、三味線、出雲崎おけさの音色がより雰囲気盛り上げ、天領さとみさんが演歌を熱唱、さしもの大会場も参加者皆さんの大きな踊りの輪で埋め尽くされ、若い衆の獅子舞が漁業の町と良寛和尚の古を再現したかのようでした。懇親会の最後は喜寿・古稀・還暦を迎えられ皆様が壇上に上がり、これに会場に全員も加わり「出雲崎小学校校歌」を胸あつくし

平成20年度
東京出雲崎会

「定時総会・懇親会」開催のご案内

◎日時...平成20年 **3月22日(土)**
受付開始...午前11時より
開会...12時 閉会...午後3時30分

◎場所...錦糸町 東武ホテルレバント東京
4階「錦の間」

(東京都墨田区錦糸1-2-2 ☎ 03-5611-5511)=別紙案内地図参照

◎会費...合計12,000円
(年会費2,000円+総会懇親会費10,000円)

●お問い合わせは...事務局・東條まで
携帯電話 090-8008-8077 FAX 03-5717-3443

懐かし！
嬉しい！
涙が溢れます。

きなせや！
楽しい！
郷土の集い。

て大合唱いたしました。特筆すべきは先輩、高島準司住友不動産社長から寄贈された四斗樽と祝花が会場に彩りを添え、鳥井名誉会長の締めめの万歳三唱で楽しい一日のお開きとなりました。

会長挨拶

会長 津山 忠夫

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

日ごろは当会に対しご理解とご協力を賜り誠にありがたく感謝にたえません。

昨年7月には中越沖地震でふるさと出雲崎も未曾有の大災害に遭遇され甚大な被害となりました。会員の皆様と、共に心からお見



舞い申し上げ生活再建が一日でも早く出来まようお祈り致しております。

幹事長挨拶

幹事長 内藤 久吉

会員各位にはご壮健にて益々のご発展とお慶び申し上げます。

日頃の当会へのご理解とご協力を頂戴致し厚くお礼を申し上げます。

故郷出雲崎を熱愛する情熱は連綿として引継がれてゆくものと確信致しております。



本年の総会も東武ホテルレバン
ト東京にて三月二十二日(土)に昨年以上にご
参集頂き盛大に
開催させて頂き

当会におきましても町当局に早期復興への願いをこめ義援金としてお見舞いをさせて頂きました。又、名誉町民、第六代会長の青山庄司様が6月に急逝されましたことも大きなショックでした。

さて、皆様の会・東京出雲崎会での私の役割は、第一に定時総会・懇親会の成功。第二に愛する故郷出雲崎との交流及び県人会との親睦。第三に会報「いずもぎき」発行とホームページによる情報交換。これらがスムーズに実行出来る環境づくりと想っております。懐かしうて楽しくて元気が出る「総会・懇親会」に皆さん誘い合わせでのご参加を良寛さんの思いやりの心で歓迎申し上げます。

ます。どうかヤブチをお誘いし多勢様のご出席をお待ち申し上げます。

ホームページも立上がつて以来沢山の方々からアクセスされて、遠方地域の方々の出雲崎ファンの多さには驚いております。一層の内容の充実と、より魅力的なホームページにすべく努力致して参ります。

尚、最後に各位には恐縮ではあります。会報発送費、郵送料等の諸経費増加によりやむなき年会費改定をお願いする事になりました。どうぞご理解ご協力をお願い申し上げます。

出雲崎を愛する各位のご健康とご多幸を心よりお祈り致します。

東京出雲崎会 総会スナップ

昨年開催の総会&
懇親会の一駒ですが、
ご紹介します。



↑ 出雲崎・秀和会



天領さとみさん熱唱



↑ 甲友会の熱き合奏



東京出雲崎会 定時総会

喜寿・古稀・還暦を
迎えた方々が壇上で
「出雲崎小学校・校歌」を
大合唱 ←

→ ハチマキ姿も凛々しく
若さを主張



「勝見・尼瀬会」が発足

平成十九年二月二十四日 家に帰らず砂浜で遊んでいた幼きころの共通の思い出を懐かしむ会「勝見・尼瀬会」の懇親会を新宿・鍋茶屋にて開催。初めての会合なので年代が似かよった、二十七歳・ささなみ会・はこの会・一二美会が中心の総勢三十二人が参集しました。



加藤進康氏の司会で大谷会長の挨拶に始まり小林治男氏の設立経過報告や津山氏の当会発展を祈願しての乾杯で懇親会に移行。配布された勝見・尼瀬町の民家や道路の俯瞰図を珍しそうに眺め忽ち〇〇年前の少年少女に戻り目を輝かせ、話に花が咲く。当時は親の仕事の手伝いの傍ら男女別々に徒党を組んで遊び、春先の砂浜での風上げ、鰯網についてたウロコが朝日に眩しく輝いている光景が思い浮んだ。画しています。次回開催は平成二十年の十一月頃を目処に計画しています。若年層の方々にも大勢参で楽しんだあの頃の日々、加頂きたいと思えます。真つ赤な夕日がまわりを茜色に染めて海に沈んでも、声をかけあいながら、よろしくお願い致します。

第3回 東京出雲崎会 石井町倶楽部懇談会

第三回石井町倶楽部が去る十一月十七日(土) 正午よりいつもの所、JR御徒町駅側の吉池七階、池田屋で開かれた。今年も元氣あふれる笑顔が三十九名揃った。回を重ねるたび初参加者も数名あるが欠席者も数名出てくる、トータルすると出席者は前回と同じ人数になる、おもしろい。酒宴は渡辺晴雄氏の乾杯の音頭から始まった。今回は当日朝七時半に焼き上げた「さば焼」が出雲崎から参加し、自家自慢と言う「おしんこ」も出品された。「さば焼」は東京では食べられ



元氣な笑顔が揃った石井町倶楽部の面々

ない！美味しさ。焼魚の逸品である。それに「おしんこ」も、これまた美味しい！。この二品が沢山あったら、後は酒などの飲みものがあれば宴会は充分に成り立つ。今年「出雲崎おけさ」の他、新たにスクラッチ宝くじ券の授与と抽選会をやり、その場で「オー！〇〇〇円当たった！」「俺は二〇〇円！」「とあちこちから歓喜の声や小さな溜息が上がった。この様に「ワイワイ、ガヤガヤ」で楽しく時間が過ぎ、今年も皆さん堪能されて帰路についた。(事務局)

第二回「羽黒町会」開催される



会場狭しと集まった羽黒町会

十一月三日(祝日) 昨年と同じ御徒町駅前の吉池七階の「池田屋」で開催されました。今年も昨年よりも四名多い老若男女四十三名が集いました。「出雲崎おけさ」が流れている会場には、一時開宴にも拘わらず、定刻には全員が揃っていると言う、他の会では(？)考えられない光景がありました。これもひとえに羽黒町出身者の几帳面さでしょうか？それともせっかちな一面でしょうか？

会は丸山世話人の開宴の挨拶で始まり出席者を代表して磯野勉さんから乾杯の音頭を取って頂きました。出席の皆様はまずは飲物を頂きながら歓談、酒肴に舌鼓を打ながら自己紹介、対話の輪は広がり大盛況。恒例の「おけさ踊り」の始まりです。歌い手が二人、踊り子は多数、狭い会場ながら皆さん楽しそうに踊っておりました。時間の経つのも早く四時前には長老藤田さんの挨拶、最後に鳥井世話人の三本締で会は無事お開きとなりました。その後二次会に出席する人、グループで帰る人、皆さんそれぞれ夜の街に繰り出しました。出席の皆様どうもご苦労様でした。今年も「第三回羽黒町会」を開催いたします。羽黒町出身者の皆様奮ってご参加下さい。待つてます。(H・K)

「喜寿総会」に54名

昭和十二年度出雲崎小学校に入学した昭和五年午歳生まれが主体の「午朋会」の「喜寿総会」は、平成十九年五月二十五日出雲崎町「たまきや」を会場にして行われました。

尋常科一年生の七月七日に日中戦争が始まり、高等科二年を卒業した年の八月十五日に終戦を迎えたという、戦争と密接な関係をもった年代の同級生でした。

年令が少し若かったので、直接、戦死や爆撃による死者はい

平成十九年6月16日出雲崎のお祭りに併せて、古稀を祝う同級会が開催された。

「古稀を祝う」一二美会

昨年の同級会の時に来年は故郷でと話があり、それは楽しみだと：しかし古稀という言葉に「アッ」「イヤネ」とそれぞれ口から漏れた。同級会の集まりや日ごろの生活の中では、少しも年をとったようには思っていないのに、いつしか貴重な年輪を重ね、人生の一つの区切り「古稀」を迎えた訳です。

会場は「みよや」で70名近い、かつての美少年・美少女の集まりの輪は、まるでスズメがピーチクパーチクしている様でした。



ませんが、戦後の激動期の苦しい生活を経験した世代でした。その友が幸運にも七十七歳の「喜寿総会」を迎えたので、各地から五十四名の方々が集まって下さいました。北海道在住の四名の方が全員参加して下さいました。思い出話に花が咲き、小学生時代のことも語り合い、時の経つのも忘れるほどでした。最後に前年十二月二十八日、九十五歳の長寿を全うされた恩師内藤広吉先生の御遺族から頂戴した祝酒で、先生の御長寿にあやかるようにと乾杯して和やかな会を閉じました。

一、二次会は無事に終わり、元



気なスズメの輪はとうとう駅の方まで、足を延ばしてカラオケへ、何時もの事ながら夜中に帰るみんなは元気でまだまだ(50代?)：だつて腰が曲がった人、よぼよぼ歩きの人はいないもん(エヘン)。一二美会は若いね!(チヨット欲張り?)

故郷の海を見ながら美酒に酔い、笛・太鼓・神輿の迫力に感動し、古稀の思い出づくりが出来ました。

しかし、まだまだ枯淡の境地に身を置くのは早過ぎるのでお互いの健康を祈願し、再会を約して解散となりました。

同級生の皆さん良かったね又、来年の集いを待ちながら素晴らしい一二美会に感謝・感謝。平成十九年9月 T・K記

還暦を祝う会

「かもめ会」
出中第16回卒業生

旧出雲崎小学校の第13回卒業生で卒業後出雲崎を離れた人と昭和38年の春、出中・桜ヶ丘を巣立った「かもめ会」のメンバーが「還暦」という佳節を迎え6月16・17日に「還暦を祝う会」を開催、七十名が集いました。ここに寄せられた参加者の声の中から、三人の方の声を要約紹介いたします。(一)内はニックネーム

子供の頃

そのまんま

良寛堂からマイクロ2台で岩室温泉「富士屋」に直行。弥彦神社神官のお祓い後。小・中の校歌斉唱。宴会はオモチャ箱をひっくり返したような大騒ぎ、二次会へ三次会まで、幹事さんゴメンなさい。でも、還暦の意味が分かった様な気が。これも



良寛堂からマイクロ2台で岩室温泉「富士屋」に直行。弥彦神社神官のお祓い後。小・中の校歌斉唱。宴会はオモチャ箱をひっくり返したような大騒ぎ、二次会へ三次会まで、幹事さんゴメンなさい。でも、還暦の意味が分かった様な気が。これも

と大切にしたい同級生とのひとときでした。(やまわり)「還暦を祝う会」に誘われてない間、疎遠の同級生にあらうのには勇気がいりました。それでも「おけさ」を踊り「カラオケ」をして、皆と打ち解けて話も出来楽しかった。皆の力強さを感じました。また再び積み上げた日々を語り合つて見たいと思うのです。(潮騒)還暦の余韻をのこし「下の祭り」現出雲崎合同祭に四十年ぶりに参加、露店・むかえじょうちゃん・チャンチャコチャン、暦を還するところまできた日に出会えた夕暮れ。(綿あめ娘)

二十年度は
こちらの方々です
おめでとーございます

喜寿Ⅱ「モッコの会」
(昭和十九年三月
出雲崎小学校卒業)
出雲崎で開催予定

古稀Ⅱ「もっこの会」
(昭和十九年三月出中卒業)
平成二十年六月十六日
出雲崎町
同級会を開催します

還暦Ⅱ「三九会」
(昭和三十九年三月出中卒業)
平成二十年六月七日
弥彦温泉四季の宿みのや



皆様の質問にお答えするコーナーです。

Q：東京出雲崎会の発足は？

A：昭和18年佐藤三千三郎氏（初代会長）等が中心となって発足しました。

Q：会の目的は？

A：出雲崎町出身者とその関係者で構成される「なつかしがり屋」の故郷会です。

Q：現在の会員数は？

A：まもなく1000名を数える新潟県人会有数の組織を誇っております。

Q：会はどのように運営されているのですか？

A：役員会とその下に各委員会が組織され、会報発行や定時総会&懇親会開催が最大のイベントです。特に総会出席者は毎回250名を越え、県人会の中でも1.2の動員力です。

Q：会の主な活動を聞かせて下さい。

A：①東京及び関東圏の会員増強と組織拡大への呼び掛けと県人会参加による他組織との交流。
②故郷への協力と提携（夕日コンサート・花火大会・船まつり等の賛助金及び災害時における義援金協力。出中吹奏楽部等の上京時への支援）などです。

Q：なぜ年会費を値上げしたのですか？

A：会報発行費用及び郵送料金等の諸経費増加が見込まれ、やむを得ず、これまでの1000円から2000円に改定させて頂きました。ご理解とご協力お願い致します。

Q：総会費が高いと思うが？

A：皆様から頂戴する年会費と総会費（懇親会含む）の真心からの浄財を、故郷への義援金や賛助金として活用させて頂いております。あたたかなご支援を賜りたくお願い申し上げます。

Q：来賓挨拶が長過ぎると思うが？

A：来賓の皆様の熱い気持が挨拶となっております。今までも総会式次第通りの時間進行でしたが今後なるべくご意見に沿うよう努力致したいと思っております。

「東京出雲崎会ホームページ」も多くの方々から楽しんでご覧頂いて、はや一年が経ちました。お陰様でアクセス数も大変多くなっております。これからも皆様の心への情報便として、東京出雲崎会の活動状況や、故郷の様子などの発信に邁進してまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い致します。

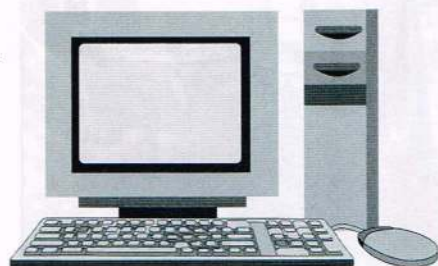
尚、ご意見やご感想等、沢山のお便りをお待ち致しております。
話の種を播き見る人の心に潤いの花が咲きますよう、部員一同これからも頑張ります。
出雲崎町のホームページにもリンクしておりますのでご活用下さい。

「東京出雲崎会のホームページ」URLアドレス
<http://www2.odn.ne.jp/~chj13670>

または

東京出雲崎会

検 索



出雲崎町役場のURLアドレス
出雲崎町観光協会のURLアドレス

<http://WWW.town.izumozaki.niigata.jp>
<http://www.izumozaki.egnet.jp>

新潟中越沖地震

出雲崎町に未曾有の大激震！

震度6弱

七月十六日発生の新潟中越沖地震はマスコミにも報道されたように故郷出雲崎に大きな被害をもたらしました。

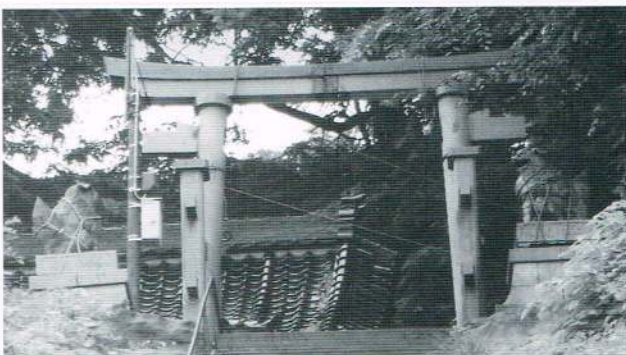
町全体の地震被害状況（八月一日現在）は、重傷Ⅱ二人

軽傷Ⅱ八人・全壊Ⅱ十七棟・半壊Ⅱ八十四棟・一部損壊Ⅱ

七一九棟・避難者Ⅱ七人・道路陥没Ⅱ九十ヶ所・山腹崩壊Ⅱ

三十八ヶ所となりました。

幸い海岸地区では一時避難指示もでしたが、堅い地盤の影響が家屋の倒壊はありませんでした。しかし各家庭では壁のヒビ割れなど大小の被害が多く出ました。



↑鳥居の下部中央が崩れ落ち、狛犬にもヒビが入って虎口ロープで応急処置が施される。（石井神社）



↑コンクリート柵諸共倒れた孝婦ゆりの碑石。（善勝寺境内）



↑50cmほど地中にめりこんだ電柱。（魚市場内）

又、海岸地区での地震災害は写真で紹介の他に天領の里も七月二十七日まで旅館、夕風橋も安全確保のためか？二十年三月まで通行止めとロープが張られました。

この地震災害により町でのイベントは夕日コンサートを始め船まつりや花火大会など年内に開催が予定されていた行事はほとんど中止となりました。

出雲崎で休日を楽しみませんか。優良店ご紹介！

佐平次 （羽黒町） 0258 78-2116	みよや （羽黒町） 0258 78-3181	山崎旅館 （石井町） 0258 78-2012	おやど 堀善 （石井町） 0258 78-2051	まるこ （石井町） 0258 78-2263	たまきや （岩船町） 0258 78-2171	くるまや （尼瀬） 0258 78-2148
---	---	--	--	---	--	---

イベント豊富／ぜひお越し下さい

越後出雲崎 天領の里

〒949-4308 三島郡出雲崎町大字尼瀬6-57
TEL 0258-78-4000 FAX 0258-78-4770

越後の地酒と笹だんご

本年も出店させていただきます。

新潟の地酒（主な取扱銘柄）

久保田（朝日山） 銀の罫（越の峯）
清 泉（和島村） 良 寛（美の川）
他銘柄各種取り揃えております

—— 全国発送いたします。 ——

株式会社 **つるや**

代表取締役 荒 木 啓 之
出雲崎町川西58（出雲崎駅前）
電話（0258）78-2233（代）FAX（0258）78-4236

出雲崎名物

元祖 **浜焼** 炭火焼

全国発送いたします。

松 石井鮮魚店

三島郡出雲崎町羽黒町475-1
☎（0258）78-2025 / FAX 78-2089
<http://www16.ocn.jp/~hamayaki/>

増改築のゴリラランド

《企業理念》
家づくりは
人づくり
喜びづくり
感動づくりである

日本住宅総合サービス(株)

〒136-0076 東京都江東区南砂6-11-17
TEL 03-3648-8575 FAX 03-3648-1966

生鮮海産物加工販売

今年もイベント広場に出店させていただきます

お土産に喜ばれる一品

- ★いかの白作り
- ★北前漬け
- ★鯖でんぶ
- ★鯖の親子漬け
- ★その他漬物

……お問い合わせ・お申し込みは下記まで……

株式会社 船橋屋商店

代表取締役 三 輪 浩 一
三島郡出雲崎町石井町490
電話（0258）78-2041（代）

夕渚会

第22回「談話会」開催

東京
赤坂

「東京夕渚会」は昭和四十年出雲崎中学校卒業生で関東近辺に住んでいる人達で毎年十一月の第二土曜日の会場も毎年同じ東京・赤坂のレストランで「談話会」を開いております。

今回は、総勢二十三名と例年より少なめの人数になり、あいにくの雨の中、皆さん元氣よく集まってくれました。出雲崎からは代表で田中正孝君が、磯漁業をしている太田修治君の自家製の「サザエの串焼き」を預かり持参してくれました。いづれもながらこれが参加者の皆さん

中学卒業五十周年を記念してふる里出雲崎の「佐平次」にて六月十六日『六十五歳の集い』を開催しました。

が太陽の日差しがとても強くポイズを取るのも大変でしたが、うやく左記の写真のように、にこやかに納まりました。

開催の一時前には、八割方の方々が集い、お互いが還暦から五年間の空白を埋めるがごとく挨拶や懐かしい話をしまくり午後二時には海岸に出ての記念撮影となりました。

出席者は男女合わせて六十五名、北は秋田県、南は山口県から出席され、一次会、二次会と五時間が、あつと言う間の出来事の様でしたが、話は盛上がり

に大好評でした。談話会は午後一時〜四時半頃まで飲んで食べて昔の出雲崎の話や最近の話、それに二年後の還暦の話など話題は豊富、クラス別で写真を取り、時間の関係で会場を替えてカラオケ屋へ、さすが出雲崎出身、歌がうまくて、時の過ぎるのを忘れてしまいます。二次会解散後三次会と進みました。きつと翌日は皆さんダウンだったことでしょう！来年も十一月第二土曜、同じ所で開催致します。奮って参加下さい。(中川)



平成辰巳会

中学時代にタイムスリップ！

毎年八月十四日夕方七時を過ぎると、良寛堂の隣「まるこ」に集合する平成辰巳会は、昭和二十

七年生まれの辰年と、二十八年の巳年生まれで出雲崎中学校を昭和四十三年に卒業した同期で構成されています。

顔を見るなり「オメさん誰だねー」「太ってわからんこてさー」「へえー五十五だね」「ゴーゴードこてさー」「地震でえじようぶだったかね」「オラ自信なくしたいね」意味違いや出雲崎弁も飛び交い、中学時代に完全にタイムスリップし、楽しい一時を過ごしました。

寂しいことに、「夢ふうせん」のママも母の介護のため出雲崎の人になっていました。今年には中学を卒業してから40年、多くの同期生や先生と元氣で会えることを楽しみにそして一人でも多くの仲間が東京出雲崎会に参加してくれることを期待したい。(矢部)



クラブ14ネット

第25回

定例会に思う



昨年の6月9日御徒町の池田屋で二十五回目の定例会を開催しました。

「こんにちば」「遠い所ご苦労様」「身体の具合大丈夫」それに握手、ハグ等、私達の再会での何時ものひとこまでです。良いですね！同期の友つて、思えば上野での第一回会合では参加人員27名で集合写真は同公園入口で4×5インチスタジオカメラを持ち出していたのは、今も皆の語り草になっています。

回を重ねる中で、多くの大切な仲間も失って居りますが、元氣にして居る仲間をきつと喜んで観て居る事と思います。還暦も過ぎ現役を退いた人も多く「田舎の仲間と一緒に泊まりで旅行したいね」の声もあり、現会長の渡辺隆氏を始め役員諸氏が準備会を立ち上げて居る様です。会員諸氏はお楽しみに！

次に我が会の東京出雲崎会総会への参加状況ですが(卒業時2クラス84名)毎回1テーブルを確保しておりますが、新規会員希望者もあり嬉しい限りです。今後とも原点の同期会を基本にと考えて居ります。(国東)

やぶち会 (出中・昭和33年卒業生)

『65歳の集い』に65名

『古稀』へGO!



お互いの近況報告やカラオケ等で多に楽しみ五年後の『古稀の会』を目指して「またこのように集まろうよ！」とお互い堅く誓い合い、懐かしい話に終止符を打って別れました。とても生まれ故郷は良いものだ、つくづく思いました。元氣でいて良かった。



に於いて出雲崎町と
出雲崎観光協会主催

原宿・表参道に 飴獅子参上!

大勢の人で賑わう

正月の5日
6日の
両日原
宿・表
参道の
新潟館
「ネス
パス」

越沖地震復興祈念「越後出雲崎新春
物産市」が開催されました。
5日のみではありましたが住吉町
の「飴獅子」が特別出演、これには
お孫さんを連れた人など大勢の人が
「おんばこ」を取ろうと手を伸ばす
など大変な賑わいとなりました。

東京出雲崎会

がんばれ!
出雲崎
みんなて
応援!

「こども音楽 コンクール」

最優秀賞

平成19年度東日本優秀演奏発表会

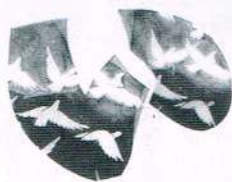
出雲崎中学校 吹奏楽部が快挙

平成十九年度「こども音楽コンクール」
ー東日本優秀演奏発表会が十二月二日東
京・文京シビックホールで開催された。
これには地区大会から選ばれた長野・
新潟・静岡・山梨の四県の、小学校・中
学校あわせて三十校が出場しました。
出雲崎中学校吹奏楽部は三年連続の出
場で管楽合奏部門に出演、吹奏楽力メ
ンファンタジーを演奏し見事に「最優秀
賞」に輝きました。
平成二十年一月の文部科学大臣奨励賞
(全国一位の賞に相当)の選考会に、今
回の録音テープで進みました。



見事に「最優秀賞」に輝いた出中・吹奏楽部

旧出小第13回卒・旧出中第16回卒



かもめ会

代表幹事 岡田 幹興

電話番号 0258-78-2718

出雲崎町災害対策本部へ 義援金50万円

中越沖地震

八月二十日、災害対策本部長の小林町
長より当会へ義援金に対してのお礼状を
戴きましたことをご報告させて頂きます。
東京出雲崎会は、ふるさと出雲崎への
協力及び連帯活動として、毎年、夕日コ
ンサートや花火大会、船まつり等、町の

七月十六日発生した「中越
沖地震」による出雲崎町の災
害への対応について、急速、
臨時役員会を開催。町への対
応が討議されました。そのな
かで「義援金として五十万円
を出雲崎町へのお見舞として
はどうか」との提案があり、
満場一致にて役員会で承認致
しました。
八月一日、送金。八月十三
日津山会長と役員四名で会を
代表して出雲崎町災害対策本
部へお見舞いに伺いました。

いすゞ きんぎょ ふもやま話

十月十日後にボボが生
まれて来た訳だ。モウゾ
ウだったすけ、何も分か
らんかったいね。良寛堂
の裏の浜は、夜花が咲い
たんだねえ。(辰吉)

聞いたぞ、聞いたぞ、
何故にか五月生まれが多いんだろっか?
子供の頃から不思議に思っていたど
もね。大人になってやっと分かったい
ね。
盆踊りの晩にはサンザ踊ってクダビ
レバ、浜の方に行くねっかね。兄ち
やと姉ちやが手をつないで行くすけ、
何となくついて行ったらさね、「子供
は来ないや」と、「おめさんはあつ
ちへ行つてなせいね」と云はれたが
だねっかね。

新たな試みに参加しませんか!!

東京出雲崎会のゴルフコンペ

出雲崎出身者の「親睦を深
めるゴルフコンペを」との声
が寄せられております。
左記のようなことを考えて
みました。

- 一、会員は東京出雲崎会会員
で構成。
- 一、スコアより親睦第一。
- 一、コンペは年一〜二回開催。

皆様の賛同次第で今後を決め
たいと思います。
賛同の方はお手数をお掛け
しますが氏名と連絡先をお聞
かせ下さい。

(仮称)東京出雲崎会ゴルフ同好会

携帯090-3204-4636
FAX 03-3862-7824

仮連絡先(岡田)

尚、四年前の中越地方を襲った集中豪
雨で、大きな被害が出た際も出雲崎町へ
五十万円
の義援金
協力をさ
せていた
だいてお
ります。

伝統が光る

井之鼻会

第9回 文化祭開催

10月12日、14日の三日間、県人会館にて開催されました。会場には先の中越沖地震の影響で出雲崎沖で採取された縄文時代と言われている海底古木の展示コーナーも設けられていました。尚、当会からは吉水弘志氏の彫刻と石原ミツ子さんの刺繍が展示されました。



出雲崎沖海底から引き上げられた縄文の「海底古木」



仏像(左)と獅子頭(右)



刺繍「秋の挿花」

追悼抄

第六代会長(昭和62年〜平成5年)
出雲崎町名誉町民 青山 庄司氏
(享年94)

平成十九年六月二十二日急逝されました。故青山庄司氏は、今日の東京出雲崎会の揺るぎない礎を築かれたお一人であり、長年に亘り当会の中心的存在としての会の発展・隆昌に努めてこられました。そして、誰よりも東京出雲崎会を愛しておられたのではないのでしょうか。

また、氏は立志伝中の人としても有名で、身体的障害をバネに幾多の困難を見事に乗り越え、遂に実業界で成功を収められました。そして、商業界ゼミナール全国同友会理事長ほか、商業界の重鎮として商業界の発展にも大いに力を発揮されました。

一方、郷土を愛する心にも並々ならぬ情熱を注がれ、故郷の社会福祉事業に長い間多大な貢献をされてこられました。他方、平成十六年には台東区長より「健康の達人」として表彰を受けられましたが、その受賞祝賀会でご自分の日常の健康管理や、体力づくりへの取組みを熱く語っておられたお姿が大変懐かしく想い起されます。

私にとりましては氏は師父のような存在であり、まだまだご教導を仰がねばならない点が多々ありましたがそれも今となつては叶わず、その死は惜しみてもなお余りあるものがあります。

地元西浅草の長敬寺で執り行われました通夜、告別式には大勢の商業界や、地元の関係の方々に加えて、当会からも津山会長を始め多くの会員の皆さんが、氏のご遺徳を偲び、しめやかに最後のお別れをいたしました。

終わりになりましたが、ここに、あらためて氏の御霊の永遠に安らかならんことを心からお祈りいたします。筆を擱きます。



歴代会長顧問 鳥井 鍊太郎 合掌

ご紹介 ください!

東京出雲崎会では、只今、新会員を募集中です。皆様のお近くに出雲崎出身者がおられましたらご紹介下さい。特に三十代〜五十代の方には参画頂きたく、皆様のご協力宜しくお願い致します。組織委員会

平成20年度の事業予定

- 2月9日(土) 役員会 定時総会役割分担・本年度活動方針 他
東武ホテルレバント東京(錦糸町)
- 3月22日(土) 20年度 定時総会 懇親会
東武ホテルレバント東京
- 4月12日(土) 役員会 総会の結果と反省
新年度予算&活動方針の審議
来年度総会会場等の打合せ
- 7月5日(土) 各委員会・役員会 行事参加と出費審議
諸行事報告と取りまとめ
- 8月15日(金) 船まつり・花火大会(予定)
- 8月16日(土) 出雲崎町成人式(予定)
- 9月上旬 会報第11号・各委員会代表との合同会議
- 10月〜11月中 会報発行準備及び原稿締め切り
- 11月8日(土) 役員会 来年度総会の件 会場案内状の件
(会報11号)・各行事参加報告他
..... 平成20年度「新潟県人会関係」他
- 1月26日(土) 新年祝賀会・・・浅草ビューホテル
- 2月24日(日) 新潟出雲崎会「総会」
- 4月26日(土) 第2回 芸能大会・・・東天紅 平成ホール
- 5月17日(土) 東京新潟県人会「定時総会」=県人会館
- 7月21日(海の日) 「納涼大会」・・・グランドプリンスホテル赤坂

石井町倶楽部

良寛堂で共に遊んだ
竹馬の友の集い

「編集後記」
昨年も同窓の集いが各地で賑やかに開催されました。寄せられた原稿には元気な再会の喜びが溢れています。紙面から感じ取っていただければ幸いです。
なぜ、古き同郷の友との再会は、こんなに楽しく元気が

個性の花園!! 羽黒町会

出るのでしょうか不思議です。友人・知人に聞いてもこのような集まりはあまり無いようです。出雲崎の風土から来るものでしょうか? 大切にしたいものです。

年会費の納入にご協力を!

当会が定みなく運営されるのも、皆様からの年会費が大きな役割を果たしており、心より感謝申し上げます。又、今回より年会費を二千元とさせて頂きましたが宜しくご理解の程お願い致します。尚、今回の定時総会に都合で欠席される方々には、お手数をお掛けいたしますが、同封の郵便振替用紙にてお振込下さいませよう謹んでお願い申し上げます。

会計委員会